

令和2年度遺族処遇改善項目

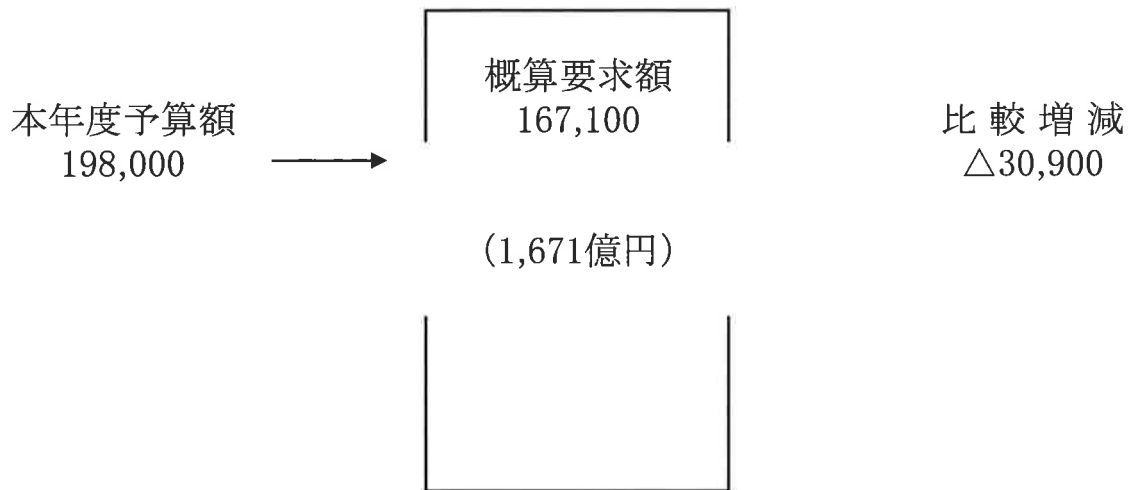
【令和元年8月31日 概算要求】

◎恩給法関係

総務省政策統括官(恩給担当)は、恩給を支給するための必要経費として、次の通り概算要求をした。

◎ 恩給費

(単位:百万円)



(註)

恩給受給者数

(令和元年度) (令和2年度) (対前年度増△減)
恩給受給者 272千人 → 231千人 △41千人

・令和2年度の恩給年額については、令和元年度(平成31年度)と同水準で計上

◎厚生労働省関係

(恩給に関連する遺族年金等を除く)

1. 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の支給 (支給事務経費)

本年度予算額 5億3,700万円 (支給対象件数 約85万件)	→	概算要求額 12億2,800万円
---------------------------------------	---	---------------------

2. 遺骨収集事業等の推進

本年度予算額 23億6,100万円		概算要求額 29億6,900万円
----------------------	--	---------------------

(1) 硫黄島遺骨収集事業
本年度予算額
13億5,900万円
・滑走路地区の面的調査等

	→	概算要求額 13億6,400万円
--	---	---------------------

(2) 南方・旧ソ連地域遺骨収集事業
本年度予算額
7億5,500万円

	→	概算要求額 10億4,700万円
--	---	---------------------

ア 現地調査及び埋葬地調査

本年度予算額 3億2,600万円	→	概算要求額 5億円
---------------------	---	--------------

【実施地域】

- ①フィリピン(5班→8班) ②東部ニューギニア(6班→7班)
③ビスマーク・ソロモン諸島(ブーゲンビル島・ガダルカナル島等) (6班→7班)
④マリアナ諸島(グアム島・北マリアナ諸島) (3班→6班) ⑤マーシャル諸島(新規2班)
⑥インド(1班→4班) ⑦その他南方地域(新規3班) ⑧インドネシア(5班)
⑨パラオ諸島(2班) ⑩ミャンマー(5班) ⑪旧ソ連地域(9班→10班)

イ 遺骨収集

本年度予算額 3億200万円	→	概算要求額 4億1,700万円
-------------------	---	--------------------

・派遣体制の強化に伴う増

【実施地域】

- ①フィリピン ②東部ニューギニア
③ビスマーク・ソロモン諸島(ブーゲンビル島・ガダルカナル島等)
④インドネシア ⑤パラオ諸島 ⑥マリアナ諸島(グアム島・北マリアナ諸島)
⑦トラック諸島 ⑧マーシャル諸島 ⑨ギルバート諸島 ⑩ミャンマー ⑪インド
⑫樺太 ⑬沖縄 ⑭硫黄島 ⑮その他南方地域
旧ソ連地域(⑯ハバロフスク地方 ⑰沿海地方 ⑱ザバイカル地方)

ウ 法人運営経費

本年度予算額 1億2,700万円	→	概算要求額 1億3,000万円
---------------------	---	--------------------

(3) 海外公文書館の資料収集		
本年度予算額	→	概算要求額
2,300万円		1,700万円
(4) 遺骨の鑑定		
本年度予算額	→	概算要求額
1億9,100万円		5億700万円
ア 鑑定実施体制の充実		
本年度予算額	→	概算要求額
1億8,300万円		3億4,000万円
(ア) DNA鑑定に係る体制の充実		
本年度予算額	→	概算要求額
1億4,800万円		2億4,000万円
(新) 戦没者遺骨専用のDNA鑑定機器の導入		
・DNA鑑定料の引き上げ		
(イ) 形質人類学的鑑定に係る体制の充実		
本年度予算額	→	概算要求額
3,500万円		9,900万円
(新) 令和2年度からは、遺骨鑑定人を、遺骨収集に加え現地調査及び埋葬地調査にも派遣		
イ 戦没者遺骨に関する研究の推進		
本年度予算額	→	概算要求額
800万円		1億6,800万円
(新) 次世代シーケンサによるSNP分析に係る研究委託		
(新) 形質人類学的鑑定に係る研究委託		
・安定同位体比分析に係る研究委託		
(5) 遺骨・遺留品伝達		
本年度予算額	→	概算要求額
3,300万円		3,400万円
内、戦没者遺留品の返還に伴う調査一式		1,200万円
3. 戦没者慰霊事業等		
本年度予算額	→	概算要求額
5億7,200万円		5億9,400万円
(1) 全国戦没者追悼式挙行経費		
本年度予算額	→	概算要求額
1億5,100万円		1億6,200万円
国費負担参列遺族の増員(各都道府県55名→60名)		
(2) 慰霊巡拝等		
本年度予算額	→	概算要求額
4億3,500万円		4億3,300万円

ア 慰霊巡拝
 本年度予算額 1億円 → 概算要求額 9,800万円

【慰霊巡拝実施地域】
 ①フィリピン ②東部ニューギニア
 ③ビスマーク・ソロモン諸島(ブーゲンビル島・ガダルカナル島等)
 ④トラック諸島 ⑤インドネシア ⑥ミャンマー ⑦中国 ⑧硫黄島
 旧ソ連地域等(⑨ハバロフスク地方 ⑩沿海地方
 ⑪イルクーツク州・ブリヤート共和国 ⑫カザフスタン)

イ 政府建立慰霊碑の補修等
 本年度予算額 5,400万円 → 概算要求額 5,400万円

ウ 海外・国内民間慰霊碑の管理
 本年度予算額 2,200万円 → 概算要求額 2,200万円

(ア) 海外民間建立慰霊碑
 本年度予算額 1,000万円 → 概算要求額 1,000万円

(イ) 国内民間建立慰霊碑
 本年度予算額 1,200万円 → 概算要求額 1,200万円

エ 戦没者遺児による慰霊友好親善事業
 本年度予算額 2億5,900万円 → 概算要求額 2億5,900万円

・広域地域 14地域 → 14地域
 ・特定地域 3地域 → 3地域

・人員 広域792人及び
 特定地域108人 → 広域792人及び
 特定地域108人

3. 昭和館事業

本年度予算額 4億8,000万円 → 概算要求額 6億1,100万円

(1) 昭和館の運営に係る経費
 本年度予算額 4億8,000万円 → 概算要求額 5億100万円

(2) (新) 昭和館設備の特別修繕に係る経費
 本年度予算額 0円 → 概算要求額 1億1,100万円